

交通事故多発区間（地点）対策の有効度調査結果

有効度調査とは、交通事故多発区間（地点）対策を実施し、完了した区間（地点）について、対策実施の前後6か月間の交通事故発生件数等を比較し、対策の有効度を把握するため行う調査です。

令和5年中に対策が完了した区間（地点）の調査結果の概要をお知らせします。

・調査対象

令和5年中に対策が完了した区間（地点）：70箇所

実施内容

- ・道路管理者の対策 160 対策
（対策の内容：カラー舗装、車止め設置など）
- ・公安委員会の対策 98 対策
（対策の内容：信号機改良、横断歩道新設など）

・調査結果（70箇所の合計）

	実施前 6か月間 (A)	実施後 6か月間 (B)	増減数 (C=B-A)	増減率 (D=C/A)
交通事故発生件数（件）	65	41	-24	-36.9%
交通事故による死者数（人）	0	0	0	---
交通事故による負傷者数（人）	78	49	-29	-37.2%

・主な対策箇所（対策前後の写真は別添のとおりです。）

路線名等	対策の概要	道路管理者	公安委員会 (所轄警察署等)
国道1号 (横浜市鶴見区下末吉)	交差点内カラー舗装、信号機秒数調整	国土交通省 横浜国道事務所	鶴見
国道134号 (大磯町東町)	従道路側に矢印と「合流注意」標示の設置 導流帯にポストコーンの設置	県平塚土木事務所	大磯

路線名等	対策の概要	道路管理者	公安委員会 (所轄警察署等)
県道 17 号 (環状 2 号内回り) (横浜市磯子区森)	路面舗装の補修、注意喚起標 示「速度おとせ」の設置、路 面標示の補修 (停止線、指定 通行区分)	横浜市	磯子
一般市道 (横浜市港南区上永谷 町)	歩道にガードレール設置、狭 路部境界のポストコーン設 置、カラー舗装、中央線の補 修、路面標示の補修	横浜市	港南
一般市道 (横浜市港北区新吉田 町)	導流帯の設置、規制の延伸 (指 定速度 30、駐車禁止、はみ出 し禁止)	横浜市	港北
県道 13 号 (横浜生田線) (横浜市青葉区あざみ 野)	路面標示の補修 (区画線、横 断歩道)	横浜市	青葉
一般市道 (横須賀市浦郷町)	樹木伐採、歩道前出し切下げ、 路面補修 信号柱移設、横断歩道移設	横須賀市	田浦
一般市道 (茅ヶ崎市柳島海岸)	横断歩道西側に歩行者滞留場 所の設置・中央線及び路面補 修、横断歩道位置変更・横断 歩道標識の補修	茅ヶ崎市	茅ヶ崎
一般市道 (座間市四ツ谷)	路面標示の補修 (路側帯、ス クールゾーン、クロスマー ク)、交差点内カラー舗装 路面標示の補修 (一時停止)、 一時停止標識の超高輝度化	座間市	座間